

早川町立早川北小学校「学校応援団(地域・学校の一体教育)」

《早川北小学校での取り組み》

早川北小学校では、おもに総合的な学習時間を利用し、地域の方々との協働的な活動を行っている。内容は2つあり、1つは学校に隣接する野鳥公園のスタッフ、地域の協力を得て、課題解決型の自然科学教育活動を行っている。児童は個別のテーマを持ち、野外調査・研究を行っている。もう1つは、昭和52年度から続いている地域の民話、文化の取材活動である。取材地区の方々の協力が手厚く、取材や話し合いを行うことで民話劇を作り上げている。

《早川北小学校での事例》

早川北小学校学校支援活動

場 所：早川北小学校

参加者：早川北小学校の児童・職員、南アルプス邑野鳥公園、老人クラブ

活動内容：

地域の方々との協働活動として、「BEANS」の時間では、学校に隣接する野鳥公園のスタッフと地域の方々の協力により児童一人1テーマで活動を進めている。テーマは事前の合同観察や前年度に行った自身の研究をもとに決定する。自然のなかで専門スタッフに支援を受け、また地域住民との関わりのなかから自然科学の方法を学べることから課題解決能力やコミュニケーション能力を向上させている。

また「わらべ」の時間では、地域住民の方々との取材や話し合いを行うことで、児童の手で台本を作っている。その演劇を上演する「わらべどんぐり祭り」には町内の多数の方が来校している。地域の方は、民話に係わる昔からの生活情報を児童に惜しみなく伝えてくれることから、地域文化を伝承するための一助となっている。

その他の活動：

早川北小学校では、学校の運動会、発表会、パトロールについても地域の方々が協力して行っている。学習支援活動に限らず、地域との協働活動が行われていることが特徴である。また町の進める山村留学と制度と連携しながら進められている。

